

講座
30

自作・名作を語る—「映像とメディア」の現場から

【定員】 96名 【受講料】 2年会員11,440円 1年会員12,870円 聴講生17,160円

『歴史・文学・人間学』 映像・メディア 【時間】 毎回15時00分～16時30分（計12回）

概要 現在進行中のものから、歴史的な名作まで、「映像とメディア」に関わってきた監督・プロデューサー・編集者・評論家が登壇し、自作・名作、また、報道の現場や時代の流れについて語ります。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/14(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	宮沢賢治の世界「銀河鉄道の夜」・「風の又三郎」を語る (聞き手 伊藤俊也監督)	映画監督 杉井 ギサブロー
2	4/21(金)		自作『沙飛—<中国のキャパ>と呼ばれる戦場写真の先駆者』を語る	元報道ステーションコメンテーター 加藤千洋
3	4/28(金)		週刊誌が無くてもいいと思っている貴方に	元『週刊現代』編集長 元木昌彦
4	5/12(金)		自作「祈り—幻に長崎を想う刻」等を語る (聞き手 伊藤俊也監督)	映画監督 松村克弥
5	5/19(金)		「教養×エンタテインメント」の試み～「チコちゃんに叱られる！」等を語る	NHK制作主幹 水高 満
6	5/26(金)		自作「手のひらの幸せ」等を語る (聞き手 伊藤俊也監督)	撮影監督・映画監督 加藤雄大
7	6/2(金)		ネット中傷の傾向と対策	J-CAST会長 蜷川真夫
8	6/9(金)		誕生から70年 テレビの魅力は？	テレビコラムニスト 桧山珠美
9	6/16(金)		コロナ時代に生きるヒント—歴史からのメッセージ	NHK「英雄たちの選択」等プロデューサー 菊池正浩
10	6/23(金)		名優、シドニー・ポワチエを語る	映画評論家 渡辺俊雄
11	6/30(金)		テレビの今後と私たち	元日本テレビ専務、プロデューサー 渡辺 弘
12	7/7(金)		地方が動き出す時代	元NHK記者 元高知県知事 橋本 大二郎

※変更 (3/22) : 第1回の学習内容を改編しました。